

組合基本方針

組合の団結と調和

平成 22 年度 事業計画

我国では、昨年 8 月に自民党政権が衆議院議員選挙で大敗し、民主党政権が発足したことにより「コンクリートから人へ」と大きく国政が変化したことや、リーマンショックから始まった不況の後遺症は依然続き、不況により消費が低下し大手百貨店の閉店が発生する一方で、低価格販売をしている衣料品販売は好業績であり、デフレが続くなど景気の先行きが不透明感を増すばかりで、企業では新規採用を控え平成 22 年 3 月卒業の高校生、大学生の多くが就職できない就職氷河期が、また訪れています。

このような厳しい状況にあるため、昨年度に引き続き低金利での融資、信用保証の限度拡大や、特別償却、税額控除などの税制優遇措置等が受けられる中小企業新事業活動促進法による経営革新計画の承認取得を組合員に適時勧める予定です。

平成 23 年 3 月に工業団地進出時の償還が完了することに伴う問題については、中小企業診断士の助言を受け、青年部にも参加してもらい平成 22 年 12 月には結論を出し、平成 23 年 1 月以降は準備を行う予定です。

本年度 3 年目になる「たんぼぼ計画」につきましては、“アフターケア”として行い、今後義務付けになるリスクアセスメントの作成、安全パトロールの実施を行う予定です。

環境問題につきましては、太陽光発電等の省エネルギー対策を組合又は組合員が導入する場合の効果、方法や、先進事例について調査、研究を行う予定です。

以上の内容を盛り込んだ平成 22 年度の基本方針、年度方針、重点事業、各委員会事業を組合方針として提示致し、これらは通常総会で承認後に事業計画となります。

年度方針

組合運営原点回帰

後継者の育成

経営革新に取組み発展基盤を強化

新 社 長 挨 拶

この度、組合員であります株式会社サンオー、有限会社澤地シェルモールドで代表者交代がありました。新社長のご紹介を兼ねて、就任のご挨拶です。よろしくお願い申し上げます。



株式会社サンオー
代表取締役社長 大塚 秀高

この度、株式会社サンオーの代表取締役社長に就任いたしました大塚秀高です。平成3年この流山工業団地に移転して以来、団地内においては青年部に籍を置き、若い方々と懇親を深めながら青年部活動を行ってきました。また仕事面では、一貫して生産ライン中心の仕事に携わっていましたが、どちらかというスーツ姿より作業着の似合う、ただの現場のオヤジです。こんな私が社長と呼ばれてもいまだピンとこないのですが、このような厳しい経済環境の中で非常に重責であり、身の引き締まる思いであります。我社の伝統を重んじつつも固定観念にとらわれることなく、チャレンジ精神を持ち続け全力を尽くして社業の発展に努力をいたす覚悟でございます。皆様方には、何卒この上一段のご指導とご鞭撻を賜りますようここに改めてお願い申し上げます。



有限会社澤地シェルモールド
代表取締役 澤地 雅彦

新緑の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

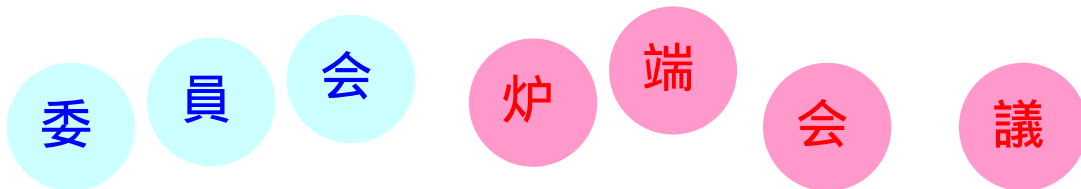
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私こと、このたび若年の身ではございますが、代表取締役に就任致しました。

昨今の経済を取り巻く環境が著しく変化している中、責任の重大さを痛感しております。これからは経営者として、経済の流れを見極めるべく、先見の目を養い、今何をしていけば良いのか、何を軸に判断をしていかななくてはいけないのか、自立した会社作りを目指して、ぶれない信念を持ち、純粋に仲間と向き合って、世のため人のために頼りにされる企業にしていきたいと思っております。

皆様におかれましては、ご迷惑をお掛けする事もありますが、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また、前社長在任中では、皆様方のひとかたならぬご厚誼の賜物と存じ、深く感謝申し上げます。



事業委員会「炉端会議」を開催

3月16日、熊本委員長、大塚社長、東本社長、山本社長、長橋事務局長、私の6名にて定例の委員会に引き続き、親睦と情報交換を目的にメンバーが胸襟を開きゆっくりと話せる場として、おたかの森 そらの豚にて「炉端会議」が開催されました。

冒頭から和気あいあいと和やかな雰囲気ではじまり、形式に囚われずざっくばらんに話せることから皆さんも軽口となり、工業団地の在り方、青年部への期待、延いては企業の継続までに話がおよび時間が経つのも忘れてしまう程で、定例会とは一味違った集まりとなりました。

その夜は、皆さん無事に帰宅されましたでしょうか

サンコーテクノ(株) 岡

総務委員会「炉端会議」を開催

去る3月17日(水)、17:30より2009年度最後の総務委員会が開催されました。

今回は、組合の粋な計らいで、懇親もかね「炉端会議」と称して南流山にある「日本料理 しゃぶしゃぶなかだ」に席を替えての開催となりました。「エサ」?の効果か、欠席者も少なく、妙にくつろいだ雰囲気では議論は進行しました。

ご馳走が後に控えていたにもかかわらず、参加委員から意見が活発に出され、想定した以上に議論も白熱?して結論を纏めるのに事務局が苦勞するほどで、会議終了予定時刻をかなりオーバーしてしまいました。

会議終了後、生ビールで乾杯!。鯖酒も頂戴し、日頃のストレスを忘れて、美味しく、楽しく、和気あいあいのご馳走をいただきました。次年度もよろしくお願います

(株)大黒ヂーゼル工業所 大黒

柏労働基準監督署 行政運営方針について

去る3月5日に柏労働基準監督署の平成22年度行政方針説明会が開催されました。

千葉県労働局では、リスクアセスメントの実施促進、労働安全衛生マネジメントシステムの実施促進、メンタルヘルスケア対策の積極的推進、過重労働による健康障害対策の推進等について促進をする方針で、柏労働基準監督署としては特にリスクアセスメントの作成については、法律で義務付けされていないが、管轄内全企業に作成を推進するとの説明が行なわれました。

共同受電設備の法定点検及び改修工事の実施

5月2日に共同受電設備の法定点検及び受電設備の改修工事を実施しました。

団地内を全停電とし、共同受電設備内の点検、検査、試験を行い異常がないかの確認を行いました。

改修工事は、前回の点検時に機器の絶縁値の低下が顕著であった機器の交換工事、ケーブルをループ化したことによる、事故時対応をより行い易くするために計器及び機器の交換、及び耐用年数を経過した機器の一部部品の交換の3箇所について実施しました。

当日は、晴天に恵まれ無事点検及び改修工事を終了することができました。

また、個別の受電設備につきましては、5月中に実施しますのでご協力下さいますようお願い申し上げます。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝事務局だより＝＝＝＝＝＝＝＝＝

当組合副理事長 池森 政治氏（㈱ファンケル美健 相談役）が4月14日（水）に千葉県 森田知事より千葉県科学技術功労者表彰を受けられました。

おめでとうございます。



編 集 後 記

おかしな天気が続いた4月から、5月になって爽やかな青空が広がる過ごしやすい陽気になってきました。

平成22年度もスタートを切り、心新たにしていきたい所ですが、期待をされて政権交代した政治は、期待はずれの連続。経済も大企業はV字回復などといわれていますが、末端までは届くのやらといった感じで厳しい状況が続いています。今は知恵を出して、元気を出して、あきらめることなく前進あるのみだと思っています。

我々青年部は本年度8名でスタートします。今まで同様、この団地ニュースの発行を始め、いろいろな形で組合の事業に協力をすると共に、自己研鑽もしていきたいと思っています。皆様のご協力をよろしくおねがいします。

岩佐大介

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井 1028-46

電話 04(7153)3001